

僕らのワッパフルデイズ

竹中直人 宅麻伸 斉藤晓 稲垣潤一 段田安則
浅田美代子 紺野美沙子 貫地谷しほり

塚本高史 田口浩正 賀来千香子 宇崎竜童
(友情出演) (友情出演) (友情出演) (特別出演)
柏原収史 田中卓志 山根良顕 佐々木すみ江
(アンガールズ) (アンガールズ)

監督:星田良子

音楽アドバイザー:奥田民生

♪主題歌:「雲海」奥田民生
♪劇中歌:「僕らの旅」「ドキドキしよう」シーラカンズ
(キューンレコード)

余命半年、
彼が気づいた本当に大切なもの。



エグゼクティブプロデューサー:三宅 澄 プロデューサー:渡邊直子 竹内一成
オリジナルストーリー:脚本:西村沙月 脚本:福田卓郎
撮影:葛西賢仁 照明:高山喜博 録音:甲斐 匡 美術:古谷良和 編集:平川正治
音楽:窪田ミナ シーラカンズプロデュース・音楽:森 英治
製作:ミコット・エンド・バサラ / キングレコード / 角川映画 / 毎日放送 / 中部日本放送
大広 / RKB毎日放送 / ニッポン放送 / ミュージック・オン・ティー・ヴィ
企画:ミコット・エンド・バサラ 制作プロダクション:共同テレビジョン
特別協賛:全国トヨペット店 / トヨタ自動車

配給:角川映画 ©2009「僕らのワッパフルデイズ」フィルムパートナーズ www.w-days.jp

家族と仲間たちの、
最高に笑って泣ける感動エンタテインメント!



家族、そして仲間たち—— 離ればなれの心が、ひとつになる。 この秋いちばんの、感動エンタテインメント!

仕事、家族、病気——、誰もが直面する人生の節目、そのときにただ悩み頭を垂れるより、旧友たち、妻や娘、息子たちともう一度夢に向かうことができたなら、どんなにすばらしいことだろう。本作はそのメッセージを笑いと涙で綴った、感動作である。

平凡なサラリーマン・藤岡徹は、末期ガンで余命半年と知らされる。その状況を知った高校時代の旧友は、彼と久しぶりの再会を果たした。やがて彼らは、その半生でもっとも輝いていた高校時代のバンド活動に思いを馳せる。残された時間で自分にできることは? 自分たちの演奏(=音)を家族に残したい——、その思いに共感し、やがて自分たちの悩みにも気づいていく仲間たちは、バンドを再結成させ、コンテストでの優勝という同じ夢を見つける。藤岡と

仲間たち、そして彼らを支える家族たち、みんなの心がひとつになっていく——。

自身の余命にうろたえながらも前向きに生きる藤岡徹を演じるのは、俳優のみならず監督など多彩な才能を開花し続ける竹中直人。孤独な悩みを抱えるエリートサラリーマン山本大樹役に、硬派で渋みのある演技を見せる宅麻伸。ほか、斉藤暁、22年ぶりの映画出演となる稲垣潤一、段田安則という、ジャンルを超えた個性豊かな俳優陣が揃い、人生の岐路に立つ同世代の男たちの悲哀と希望を、時に軽妙に、時に真摯に演じきった。さらに家族を陰で支える女優陣に浅田美代子をはじめ、紺野美沙子、貫地谷しほりが揃い、温かく、美しく、人生賛歌のドラマに華を添えている。

感動・興奮!! J-POP界のカリスマ・奥田民生が全面協力!

映画のもうひとつの主人公であり、人間ドラマを盛り上げるのが音楽と演奏——そのアドバイザーとしてJ-ROCK、POP界のカリスマ、奥田民生が参加した。数々の名曲を手がけるヒットメーカーが、本作に3曲の書き下ろし曲を提供している。劇中バンド“シーラカンズ”の楽曲「僕らの旅」と「ドキドキしよう」。実際に俳優らが本編さながらの練習を経て、演奏を聞かせるクライマックスシーンに話題騒然!そして奥田自身が歌う主題歌「雲海」。いずれも映画を越えて歌い継がれる愛唱歌になりそうだ。



僕らの
ワンドフルデイズ

- ★映画劇中バンド〈シーラカンズ〉CDデビュー決定!主題歌&劇中歌収録 奥田民生/シーラカンズ(キューンレコード)
- ★小説『僕らのワンドフルデイズ』映画と小説、Wで楽しむ!(双葉文庫)

配給: 角川映画 2009年/日本映画/112min/35mm/ビスタサイズ/DTSステレオ
©2009『僕らのワンドフルデイズ』フィルムパートナーズ

www.w-days.jp
TOHOシネマズららぽーと横浜
tel.045-929-1040
http://www.tohotheater.jp
http://tcit.jp

映画盗撮は犯罪!発見したら
www.eigakan.org 0120-550098

11月7日(土)全国ロードショー!